資料2

道北連携地域政策展開方針の推進管理表

北海道

魅力ある地域資源を活かした来訪促進プロジェクト
【推進エリア】道北連携地域（上川地域、留萌地域、宗谷地域）

目 的

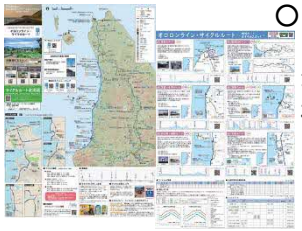
特色ある自然や農畜水産物、芸術文化等を活かした地域の魅力発信、広域周遊や体験・滞在観光等を推進するほか、道北地域への来訪促進を図る。

これまでの主な取組・成果

■「食」や「食文化」をテーマとしたフードツーリズムの推進［振興局］

○「かみかわOSAKEセミナー＆商談会」with「かみかわOSAKEミーティング」の開催
開催日：令和６年７月３日
場　所：旭川市内
概　要：「OSAKE」のブランディングや情報発信力等向上、飲食店・酒販店向けのセミナー・試飲商談会を実施。事業者29社、６関係機関の計58名が参加。

■広域周遊観光や体験・滞在型観光等の推進［市町村、振興局、民間］



○「オロロンライン・サイクルルート」点検会の実施
開催日：令和６年７月５日
場　所：留萌市～苫前町
概　要：休憩所、サポート体制、レンタサイクル、地域周遊ルートなどを掲載したルートマップを作成・配布、及び観光連盟、振興局、市町村のＨＰにて情報提供を実施。

■首都圏における宗谷の食と観光ＰＲの実施
［市町村、民間、振興局、宗谷観光連盟］

○「すぐそこ！宗谷へおいでよ２０２５」
開催日：令和７年２月28日～３月６日
場　所：東京都
概　要：宗谷観光連盟と連携し、東京銀座で、誘客プロモーションを実施。観光パンフレット等12,500部以上を配布したほか、特産品20品目、約700個を販売。

■交通ネットワークの維持・拡充及び利便性の向上
［市町村、振興局、民間］

○路線バスと鉄道の共通乗車の実施

概　要：上川管内観光用バス乗車券（かみくるパス）の仕組を活用したバスと鉄道の共通乗車の取組を期間限定（R7.2.1～2.28）で実施し、管内の公共交通の利用促進を図った。

評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（実績年）	目標値（目標年）	進捗率
観光入込客数	2,203万人（R5）	2,305万人（R6）	2,634万人（R11）	87.5%
［内訳］観光入込客数（上川）	1,846万人（R5）	1,924万人（R6）	2,194万人（R11）	87.7%
観光入込客数（留萌）	174万人（R5）	184万人（R6）	214万人（R11）	86.0%
観光入込客数（宗谷）	183万人（R5）	197万人（R6）	226万人（R11）	87.2%

Ｒ７年度の主な取組

■地域のプロスポーツチームと連携したスポーツイベント等の実施〔上川総合振興局〕
■食とサイクリングを組み合せたイベントの実施、アウトドア人材の育成［市町村、留萌振興局、留萌観光連盟］
■首都圏等における宗谷の食と観光ＰＲの実施［市町村、民間、宗谷総合振興局、宗谷観光連盟］

安全・安心な地域づくりプロジェクト
【推進エリア】道北連携地域（上川地域、留萌地域、宗谷地域）

目 的

安心して子どもを生み育てることのできる環境づくりのための子育て支援施策の充実に努めるとともに、地域住民が安心して暮らせるよう防災・減災の取組を進める。

これまでの主な取組・成果

■地域医療従事者等の確保のための情報発信［市町村、振興局］

○医療従事者への取材・情報発信
開催日：令和６年11月14日
場　所：稚内市総合体育館
概　要：宗谷で情熱をもって働く医療従事者を取材し、都市部の医療従事者向けに宗谷で働く魅力を発信するとともに、宗谷管内の高校生を対象とした企業展示会で、医療従事者についてのＰＲを行った。

○Doはぐ講師養成研修会
開催日：令和６年11月14日
場　所：留萌合同庁舎
概　要：災害時における避難所運営を模擬体験できる「避難所運営ゲーム北海道版（Doはぐ）」を普及し地域防災力を向上させるため、講師を養成する研修会を実施した。

■災害（地震、津波、大雨、火山等）に対する防災体制の強化等［市町村、振興局］

○北海道地域防災マスター認定研修会
開催日：令和６年12月７日
場　所：中富良野町農村環境改善センター
概　要：地域防災活動者などを対象に、地域における防災活動のリーダーを育成するため、講話や避難所運営ゲーム等を実施。

○指揮室運営等図上訓練
開催日：令和６年４月24日
場　所：宗谷合同庁舎　２階講堂
概　要：大規模災害の発生を想定し、救出救助活動を検討する等、各機関が新体制となったことを踏まえ、災害対策業務の早急な習熟及び連携・協力の構築・強化を図った。

主な評価指標（KPI）	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
自主防災組織活動カバー率	54.7%（R5）	55.2%(R6)	86.2%（R11）	64.0%
〔内訳〕自主防災組織活動カバー率（上川）	56.0%（R5）	56.3%(R6)	86.2%（R11）	65.3%
自主防災組織活動カバー率（留萌）	47.4%（R5）	49.4%(R6)	86.2%（R11）	57.3%
自主防災組織活動カバー率（宗谷）	48.7%（R5）	50.2%(R6)	86.2%（R11）	58.2%

Ｒ７年度の主な取組

■地域医療構想調整会議等を開催し、地域ニーズに対応した医療提供のための連携方策を検討［上川総合振興局、留萌振興局、宗谷総合振興局］
■大規模災害を想定した災害対策地方本部指揮室設置・運営合同訓練等の実施［上川総合振興局、留萌振興局、宗谷総合振興局、市町村、関係機関］
■医療従事者の確保に係る取組［市町村、宗谷総合振興局］

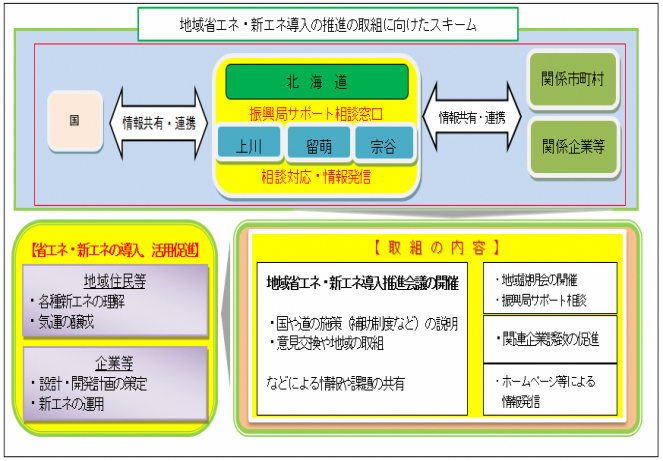
新エネルギー導入・活用推進プロジェクト
【推進エリア】道北連携地域（上川地域、留萌地域、宗谷地域）

目 的

新エネルギーの導入ノウハウや効果などについて情報共有を図るとともに、各地域の自然や産業に根ざした新エネルギー等について、導入に向けた活動の促進や活用の推進を図る。

これまでの主な取組・成果

■地域が連携した新エネルギー導入促進の取組 ［振興局・市町村・民間］



●上川・留萌・宗谷地域省エネ・新エネ導入推進会議の開催
開催日：R7.2.26
場　所：オンライン
概　要：新エネルギー導入に向けた情報共有・意見交換等を実施

●各地域省エネルギー・新エネルギーサポート相談窓口
開催日：通年
実　績：【上川】４件【留萌】２件【宗谷】２件
概　要：事業者や一般道民等が取り組む導入促進等に関する相談に対する情報共有

●コーディネーターの派遣
・新エネルギー等の導入に至っていない市町村を訪問し取組の掘り起こし
・コーディネーターを地域に派遣し、設備導入に向けた計画策定等を支援
実　績：【上川】８件【留萌】１件【宗谷】０件

評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（実績年）	目標値（目標年）	進捗率
新エネルギー発電設備容量	48.7万kw（R3）	67.9万kw（R4）	90.8万kw（R11）	74.8%
〔内訳〕新エネルギー発電設備容量（上川）	24.8万kw（R3）	25.1万kw（R4）	46.3万kw（R11）	54.2%
新エネルギー発電設備容量（留萌）	9.3万kw（R3）	10.4万kw（R4）	17.3万kw（R11）	60.1%
新エネルギー発電設備容量（宗谷）	14.6万kw（R3）	32.4万kw（R4）	27.2万kw（R11）	119.1%

R７年度の主な取組

■地域脱炭素化に向けた各種プロモーション（商業施設等を利用した普及啓発イベント）の実施［上川総合振興局、留萌振興局］
■「留萌地域における風力発電の経済波及効果に関する基礎調査」の実施及び市町村等に向けた情報提供（セミナー等）［留萌振興局］
■「SOYA新エネルギー・ゼロカーボンプロジェクト」（普及啓発イベント・新エネ関連施設見学会等）の実施［宗谷総合振興局］

上川地域を支える担い手育成・人材確保プロジェクト
【推進エリア】上川地域

目 的

若年層等の現役世代の移住・定住を促進するほか、管内企業の採用力や生産性の向上、地域連携による人材確保等の取組の推進など、地域産業の担い手・後継者対策を進める。

これまでの主な取組・成果

■各分野の担い手育成・人材確保に向けた取組の推進[振興局、民間]

○林業見学会の開催
開催日：令和６年９月25日
場　所：美深町内道有林
概　要：美深町内林業事業体の協力のもと、北海道美深高等学校の普通科１年生を対象に、林業についての座学のほか、コンテナ苗の植栽体験及びラジコン式草刈り機の操縦体験を実施した。

■担い手確保に向けた移住・定住の促進及び関係人口の創出・拡大[振興局]

○地域おこし協力隊ローカルスタートアップ研修
開催日：令和７年１月27日～28日
場　所：交流スペースPORTO、ANSHINDO(上川町)
概　要：起業を目指す上川管内の地域おこし協力隊を対象に、クラウドファンディングや融資等の資金調達から収支計画づくり等、起業に向けた知識を身につけるためのセミナー及びワークショップを行った。

■地域連携による人材確保等の取組の推進[振興局、市町村、民間]

○ふらのしごとフェアの開催
開催日：令和６年６月24日、令和７年２月６日
場　所：富良野市複合庁舎
概　要：富良野管内の高校生の、職業意識の醸成・啓発及び地元企業への理解を深めることを通じ、地元定着をより一層促進させること等を目的として開催した。

■管内における人材確保の現状等を協議する会議の開催 [振興局]

○上川管内人材確保連絡協議会
開催日：令和６年８月28日
場　所：上川合同庁舎
参加者：管内業界団体ほか
概　要：上川管内の各業界における人材確保の取組や課題などについて情報共有を図ったほか、今後の対策についての協議を行った。

主な評価指標（KPI）	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
地域産業への就業者数（林業）	45人（R4）	49人（R5）	46人（R11）	106.5%
管内地域おこし協力隊員数	243人(R5)	289人（R6）	372人(R11)	77.7%
管内新規高卒者の就職者に占める管内就職の割合	67.4%(R5)	71.9%(R6)	75.0%(R11)	95.9%

Ｒ７年度の主な取組

■高校生の地域定着に向けた企業説明会の開催や、インターンシップの導入促進 [振興局、関係機関]
■管内市町村をはじめとする関係機関による移住・定住推進に関するPRイベントや情報共有、意見交換の実施 [振興局、市町村、民間]
■林業担い手確保・育成、定着を図るための取組（林業のPR活動、セミナーなど）を実施 [振興局、関係機関]

上川地域の強みを活かした農林業振興プロジェクト
【推進エリア】上川地域

目 的

生産性向上や、農林産物を利用した６次産業化及び農商工連携による付加価値の向上に向けた取組を進める等、上川地域の基幹産業である農林業の持続的な発展を図る。

これまでの主な取組・成果

■農業生産の低コスト・省力化と農畜産物の高付加価値化等の推進[振興局]

○高密度播種苗に関する現地指導［振興局］
時　期：令和６年４月～令和７年３月
概　要：水稲栽培の省力化の新技術について、試験ほ場を設置し、各種品種の生育、収量、等について検証した。
　これまでの検証結果をマニュアル化し、地域農業者へ技術普及を行った。

■農商工連携による地場産品の高付加価値化や販路拡大［経済部、振興局］

○かみかわ観光客向け土産品商談会
開催日：令和６年５月30日
概　要：地域産品の販路拡大、地域の食の魅力PRや観光消費の促進を図るため、観光施設や宿泊施設で土産品を販売する事業者向けに商品提案・商談会を開催。10社が商談成立。

■「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた地域資源を活かした取組の推進[かみかわ有機農業ネットワーク、振興局]

○地産地消収穫祭
［かみかわ有機農業ネットワーク、振興局］
開催日：令和６年９月７日
場　所：旭川市内
概　要：農業の脱炭素化に向けた環境保全型農業の推進を図るため、生産者及び農業高校が対面販売を行う収穫祭を開催した。

■森林認証材の活用促進

○展示会の開催［振興局］
開催日：令和６年９月～11月（全３回）
概　要：SGEC認証材を積極的に活用していくため、森林認証制度に関するパネルや製品の展示、マグネット作り体験を行い、森林認証制度や森林認証材の普及PRを実施した。

主な評価指標（KPI）	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
省力化等による主要農作物作付面積の維持	79,094ha(R4)	80,432ha（R5）	79,000ha(R11)	101.8%
上川地域の製材出荷量	142千㎥（R4）	127千㎥(R5)	152千㎥(R11)	83.6%
食品工業の付加価値額	324億円(R3)	283億円(R4)	356億円(R11)	79.5%

Ｒ７年度の主な取組

■地域産品の販路拡大及び観光消費の促進を目的とした商談会の開催［振興局］
■上川産のHOKKAIDO WOODを普及啓発する展示会やキャラバンの開催［振興局］
■上川認証協議会と連携した道内各地域協議会との意見交換会の開催［振興局、協議会］

自然と共生する上川地域づくりプロジェクト
【推進エリア】上川地域

目 的

大雪山を中心とした貴重で豊かな自然を次世代に引き継ぐため、官民一体となって自然環境を保全しながら適正利用を図る取組を推進するとともに、生物多様性の恵みを将来にわたって受けるため、エゾシカやヒグマ等野生生物の保護管理を推進する。

これまでの主な取組・成果

■登山道補修イベントの開催[振興局、民間団体]

概要：一般登山者や山岳関係者が登山道補修の実践作業を通じ、登山道荒廃のメカニズムの理解促進や適切な登山道整備の技術等を習得するためのセミナーを開催
○実施箇所：黒岳赤石川周辺
開 催 日：令和６年８月１１日
参 加 者：計２７名
○実施箇所：旭岳裾合平(クラウドファンディング活用)
開 催 日：令和６年８月１７，１８，２４，２５日、９月１日
参 加 者：計６０名

■登山道整備技術リーダー育成研修会の開催[振興局、民間団体]

概　　要：登山道荒廃のメカニズムの理解促進や適切な登山道整備の技術等を習得するためのセミナーを開催
開催場所：上川町かみんぐホール(上川町)
開 催 日：令和７年３月２５日
参 加 者：計８０名(うちWEB５０名)

■誘導標識の改善[振興局、民間団体]

概　　要：多言語化を含めた標識の改修を実施
実施時期：令和６年８月～10月
実施箇所：旭岳含む６カ所

■野生生物の保護管理の推進[振興局、市町村]

○エゾシカ指定管理鳥獣捕獲等事業
時期：令和６年１２月～令和７年３月
場所：旭川市及び鷹栖町に所在する鳥獣保護区等
概要：エゾシカによる各種被害軽減のため、鳥獣保護区等捕獲困難地で事業を実施
結果：わなにより５６頭捕獲

評価指標（KPI）	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
登山道補修イベント参加者数	70人(R6)	集計中（R7）	80人(R11)	－
エゾシカ捕獲推進プラン達成率	71.7%(R4)	58.7%(R5)	100.0%(R11)	58.7%
ヒグマ春期管理捕獲実施市町村数	8（R6）	8（R7）	16（R11）	50.0%

Ｒ７年度の主な取組

■登山道補修イベントの開催[振興局、民間団体]
■大雪山講座の実施〔振興局・民間団体〕
■高山植物保護のためのパトロールの実施[振興局、関係機関]
■エゾシカ捕獲事業[市町村、振興局]、野生生物に関する研修会や講座の実施[振興局、関係機関]

るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト
【推進エリア】留萌地域

目 的

豊かな自然やバラエティ豊かな食材を活かし、「食」のブランド力強化、国内外への販路拡大を進めるほか、「自然」の魅力についてＳＮＳ等で発信を行い、関係人口の創出・拡大を図るとともに、地域の産業振興により持続可能な地域づくりにつなげる。

これまでの主な取組・成果

■地産地消や地域ブランドの創出に向けた取組の推進[市町村、民間、振興局]

○「北海道のひだり上るもいフェアinどさんこプラザ札幌店の開催」

開催日：令和６年10月23日～10月29日
場　所：北海道どさんこプラザ札幌店
概　要：各出展者による特産品販売と、観光ポスター・パンフレット等による留萌管内の観光PRを実施

○三笠高校生レストランでのコース料理の提供

開催日：令和６年５月25日,26日
場　所：三笠高校生レストラン「まごころきっちん」
概　要：留萌産水産物を使用したコース料理の提供を実施

○「お魚バーガーフェア」の開催

開催日：令和６年９月14日～10月14日
場　所：道の駅ほっと♡はぼろ、はぼろ秋まつり
概　要：るもい産のお魚（みずだこ）を使ったハンバーガーを販売

■ るもいファンの拡大に向けた魅力の発信[振興局]

○首都圏における「北海道のひだり上るもいフェア」の開催

開催日：令和６年８月３日～４日
場　所：東京都世田谷区玉川高島屋アレーナサロン
概　要：管内事業者による特産品の販売と、市町村及び振興局職員による管内特産品の試食提供及びＰＲを実施

○若手職員のアイデアを活かした情報発信

実施期間：通年
概　要：公式Instagramにおいて、局内若手職員ネットワーク「RuRuメイト」のアイデアを活用しながら、るもい地域の食や自然、アウトドアスポット等のＰＲを実施

主な評価指標（KPI）	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
アンテナショップ（北海道どさんこプラザ）におけるテスト販売採用商品	12品（R元～R5平均）	10品（R6）	15品（R11）	66.6%
公式Instagram のフォロワー数	2,082 人（R5）	2,662人（R6）	5,000 人（R11）	53.2%

Ｒ７年度の主な取組

■どさんこプラザ札幌店や首都圏での留萌産品のフェア開催［市町村、民間、振興局］
■管内や首都圏での水産物のフェア開催、管内の飲食店や三笠高校と連携した取組の実施［市町村、民間、振興局］
■首都圏での農産物のフェア開催、振興局での花きＰＲイベント等の実施［市町村、民間、振興局］
■若手職員のアイデアを活かしたＳＮＳ等による管内の情報発信［振興局］

ポテンシャルを活かした「ゼロカーボンるもい」推進プロジェクト
【推進エリア】留萌地域

目 的

再生可能エネルギー等の高いポテンシャルを活かし、ブルーカーボン、スマート農業、木質バイオマスなどの森林資源の活用、風力発電などの再生可能エネルギーの活用、循環型社会の実現に向けた取組などを通じて、１次産業の振興や新たな産業創出につなげる。

これまでの主な取組・成果

■ ブルーカーボンの取組推進による水産業振興［市町村、民間、振興局］

○留萌管内ブルーカーボン推進検討協議会

開催日：令和７年２月６日
場　所：留萌合同庁舎２階講堂
概　要：管内市町村及び振興局のブルーカーボンの取組について情報を共有したほか、他自治体の先進的な取組について事例紹介を実施。

■ 「るもい式スマート農業」の推進による農業振興［市町村、民間、振興局］

○「スマート農業勉強会」の実施

開催日：令和６年８月29日
場　所：羽幌町立中央公民館
概　要：農業者・市町村・JA等、延べ52名の参加者に対して、ワークショップ、ドローンやロボットトラクターの紹介等を実施。

■ 森林資源の循環利用・木育の推進

○るもい産認証材PRイベントの実施

開催日：令和６年８月25日
場　所：小平町ゆったりかん
概　要：森林認証制度に関するパネルや木製遊具、認証製品の展示等を実施

○「森の展覧会」の実施

開催日：令和６年12月9日～25日
場　所：留萌合同庁舎１階道民ホール他
概　要：るもい産クリスマスツリー、デジタル×アロマ森林浴、特大ポスター展示、木育コーナー等を実施

■ 循環型社会の推進

○ゼロカーボンるもいフリーマーケット

開催日：令和６年６月29日
場　所：留萌合同庁舎１階、駐車場
概　要：フリーマーケットの開催や次世代自動車の展示のほか農業、林業、水産業、再生可能エネルギー及び環境分野についての取組を紹介するパネル展示を実施

主な評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（実績年）	目標値（目標年）	進捗率
増殖場造成による藻場面積	290.4ha（R5）	291.1ha（R6）	294.5ha（R11）	98.8%
ＩＣＴ農業機械（自動操舵型トラクター）の導入台数	31 台（R2）	36 台（R6）	43 台（R11）	83.7%

Ｒ７年度の主な取組

■「留萌管内ブルーカーボン推進検討協議会」及び「ブルーカーボンセミナー」の開催［市町村、民間、振興局］
■スマート農業導入への意識醸成を図るための「スマート農業勉強会」の開催［市町村、民間、振興局］
■「森の展覧会」や「るもい産森林認証材」ＰＲイベント等の実施［市町村、民間、振興局］
■ゼロカーボンの普及・啓発に向けたイベント等の取組［市町村、民間、振興局］

るもい地域の未来を担う人材の育成・確保プロジェクト
【推進エリア】留萌地域

目 的

労働力確保の仕組みづくりや移住・定住の促進、関係人口の創出など地域への人の流れの拡大に向けた取組を推進するとともに、デジタル技術を活用した担い手不足対策などにも取り組み、将来にわたり安心して暮らし続けることのできる地域づくりを推進する。

これまでの主な取組・成果

■地域の産業を支える働き手の育成・確保[振興局、民間]

○「留萌農業見学バスツアー」の実施

開催日：令和６年８月21日
場　所：留萌管内指導農業士（2件）、
　　ＪＡるもい苫前撰果場
概　要：北海道遠別農業高等学校の生徒を対象に管内農業者とＪＡの撰果場を視察する現地研修を通じて、留萌管内での就農及び農業に関わる仕事に就くことへの意欲喚起を図った。

○「るもい地域合同企業説明会」の開催

開催日：令和６年7月12日
場　所：留萌産業会館
概　要：新規高等学校卒業予定者に対して、地元企業と事前に接する機会を提供することで、就職活動への意欲向上と地元産業への理解を深めるとともに、円滑な就職活動を進めてもらうことを目的として開催

○地域づくりをとおした人材確保事業

概　要：「商店街の未来がどんなだったらワクワクする？」をテーマに、高校生による商店街研究・経営者インタビューを行い、ワークショップの内容を冊子やweb記事により情報発信を実施

■ 地域おこし協力隊、外国人材など多様な人材の活用[振興局]

○地域おこし協力隊研修・交流会の開催

開催日：令和６年10月２日
場　所：留萌市保健福祉センター はーとふる 他
概　要：留萌管内地域おこし協力隊ネットワークとの共催で、隊員及び地域の事業者等との交流の場として開催。食による地域活性化を学ぶとともに、るもい地域の特産品を使用したおむすびのレシピを検討。

主な評価指標（KPI）	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
管内新規高卒者の就職者に占める管内就職の割合	50%（R5）	41.4%（R6）	50%（R11）	82.8%
管内地域おこし協力隊員数	24人（R5）	23人（R6）	35人（R11）	65.7%

Ｒ７年度の主な取組

■農業法人に着目した新規就農対策及び青年農業者などの交流会の実施［市町村、民間、振興局］
■市町村や民間企業と連携し、地域活性化に向けた人材確保の勉強会を実施［市町村、民間、振興局］
■るもい地域合同企業説明会の開催［市町村、民間、振興局］
■地域おこし協力隊と連携した取組の実施、都市圏の大学生等と地域との交流事業の実施［市町村、民間、振興局］

力強い宗谷の１次産業推進プロジェクト
【推進エリア】宗谷地域

目 的

地域の持続的な発展に向けて、宗谷の特色を活かした農林水産業の振興に取り組むとともに、基幹産業である１次産業の基盤強化を目指す。

これまでの主な取組・成果

■農業者らを講師とした乳製品加工体験などを交えた宗谷酪農をＰＲ
［市町村、民間、振興局］

○「はじめよう！てっぺん宗谷の酪農人プロジェクト」
時　期：令和６年５月～令和７年３月　全３回
場　所：豊富町、中頓別町、枝幸町
概　要：学生や消費者等を対象に、管内の農業者等を講師とした乳製品加工体験などを行い、宗谷の酪農及び農村の魅力を発信する交流会を開催した。

■日本海やオホーツク海の海域特性に応じた栽培漁業の構築に係る取組　［市町村、漁業協同組合、振興局］

○標　題　ヒラメ・ニシンの放流
時　期：令和６年６月、９月（全６回）
場　所：稚内市（抜海漁港、東浦漁港、稚内港天北北船溜）、豊富町（稚咲内漁港）
概　要：ヒラメ稚魚約17万4千尾、ニシン稚魚30万尾を各地先に放流し、数年後の資源増大を図った。

■宗谷の除・間伐材を活用した「木育」のＰＲ［振興局］

○地域産材（宗谷産除・間伐材）の輪切りを活用した「木育」のＰＲ
時　期：令和６年12月（全２回）
場　所：浜頓別町、猿払村
概　要：クリスマス用に間伐材を利用したクリスマスツリーを贈呈した。

■宗谷の食と観光ＰＲの実施
［市町村、民間、振興局、宗谷観光連盟］

○「北海道宗谷フェア2024」
開催日：令和６年６月19日～23日
場　所：どさんこプラザ有楽町店
概　要：宗谷観光連盟及び各市町村・観光協会と連携して、宗谷管内の特産品を集めたフェアを実施。５日間で21品目を約700個販売したほか、観光パンフレットを1,500部配布。

主な評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（実績年）	目標値（目標年）	進捗率
農業産出額	4,518千万円（H28～R4平均）	4,321千万円（R5）	4,518千万円以上（R11）	95.6%
沿岸漁業に占める栽培漁業生産量の割合	87%（R4）	85%（R5）	88%（R11）	96.6%
伐採材積	379千㎥（H30～R4計）	383千㎥（R1～R5計）	520千㎥（R7～R11計）	73.7%

Ｒ７年度の主な取組

■管内特産品の販路拡大のための取組［市町村、民間、振興局］
■日本海やオホーツク海の海域特性に応じた栽培漁業の構築に係る取組　［市町村、振興局］

自然の恵みを享受 宗谷共生プロジェクト
【推進エリア】宗谷地域

目 的

魅力ある自然環境を有する宗谷地域の持続的な発展に向けて、野生鳥獣・海獣の適正な管理に努めるとともに、自然との共生や環境に配慮した地域づくりを進める。

これまでの主な取組・成果

■自然環境の保全と持続的利用、再生の促進に係る取組［市町村、振興局］

○高山植物保護対策事業
時　期：令和６年５月
場　所：礼文町
概　要：高山植物の不法盗掘を防止するため、宗谷森林管理署、稚内自然保護官事務所、礼文町、自然保護監視員等と合同でパンフレット配布などの啓発活動を実施。

■小・中学生を対象とした森林教室の実施［市町村、振興局］

○標　題　各市町村小中学校等と連携した森林教室の実施
時　期：令和６年６月～令和７年３月（全23回）
場　所：宗谷管内市町村
概　要：地域の森林、森林の役割等についての室内講義、地域材などを用いた木工作体験、屋外での森林散策を実施。

■ 野生鳥獣・海獣の適正な保護管理の推進に係る取組［市町村、振興局］

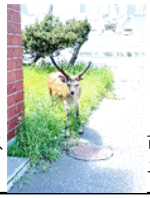
○エゾシカ指定管理鳥獣捕獲等事業
時　期：令和６年10月～令和７年３月
場　所：稚内市（航空自衛隊稚内分屯基地）、猿払村（浅茅野王子鳥獣保護区）
概　要：エゾシカによる各種被害や、生物多様性への影響等を減らし、地域のエゾシカ捕獲効率向上を目的に、鳥獣保護区内などの捕獲困難地で事業を実施。計194頭のエゾシカを捕獲。

主な評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（実績年）	目標値（目標年）	進捗率
造林面積	1,264ha（H30～R4計）	1,193ha（R1～R5計）	2,871ha（R7～R11計）	41.6%
自然公園利用者数	60.7万人（R4）	69.4万人（R5）	73.7万人（R11）	94.2%
エゾシカ捕獲数	7,616頭（R4）	9,042頭（R5）	9,200頭（R11）	98.3%

Ｒ７年度の主な取組

■自然環境の保全と持続的利用、再生の促進に係る取組［市町村、振興局］
■地域の森林への関心を深めてもらうための取組［市町村、振興局］
■野生鳥獣による被害対策のための取組［市町村、振興局］

地元の間伐材を利用したクリスマスツリー



市街地に出没するエゾシカ

多様な人材で未来を拓く 宗谷創生プロジェクト
【推進エリア】宗谷地域

目 的

管内人口の減少が続く宗谷地域の持続的な発展に向けて、地域の魅力を伝えながら、様々な世代がふるさとに愛着を持ち、住み続けられる環境を整えるとともに、多様な主体がつながり合う活力あふれる宗谷地域を目指す。

これまでの主な取組・成果

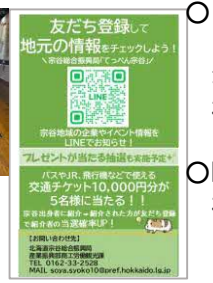
■新規就農者確保に向けた農業系大学での就農促進セミナーの開催、「新・農業人フェア」への出展［振興局］

○宗谷酪農セミナーの開催
時　期：令和６年５月
場　所：酪農学園大学（江別市）、日本大学生物資源科学部（神奈川県）、日本獣医生命科学大学（東京都）、東京農業大学農学部（神奈川県）
概　要：農業系大学の学生に対し、宗谷地域や農業の特徴、就農事例と酪農関連職業を紹介

■地域おこし協力隊員同士のつながりを構築し、隊員が抱える課題の解決や目標達成に向けた取組［振興局］

○トークセッションin SOYA　の開催
時　期：令和６年10月
場　所：宗谷総合振興局
概　要：対面及びオンラインを通じ、隊員OBの事例発表や、任期後のキャリアを見据え、地元有識者による起業に関する講演を開催し、隊員同士で意見交換を実施。

■地元への就業促進や人手不足解消を図るための取組［市町村、振興局］



○てっぺん宗谷 de しごと発見フェア2023
開催日：令和６年11月14日
場　所：稚内市総合体育館、Zoom(オンライン)
概　要：宗谷管内の高校１・２年生を対象に、オンラインを併用した企業展示会を開催。

○LINEを活用したUターン就職の促進
概　要：令和５年１月に LINEアカウントを開設。高校生や管内を離れた若年者に登録を促し、企業情報や地域情報を発信。

■公共交通利用促進のための取組［市町村、民間、振興局］

○「乗り物体験教室」の開催
時　期：令和６年５・９・10月（全3回）
場　所：稚内市、豊富町、幌延駅
概　要：宗谷管内の小学生を対象に鉄道やバスの乗車体験、船内見学、空港マーシャラー体験などを各交通事業者と協力し実施。

評価指標（KPI）	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
地域おこし協力隊員数	41人(R5)	40人（R6）	50人（R11）	80.0%
外国人居住者数	1,239人(R5)	集計中（R6）	1,548人（R11）	－

R７年度の主な取組

■一次産業の担い手対策・確保のための取組［市町村、民間、振興局］
■地元への就業促進や人手不足解消を図るための取組［市町村、振興局］
■地域おこし協力隊、移住者増加への取組［市町村、振興局］
■公共交通利用促進のための取組［市町村、民間、振興局］

鉄道乗車体験

評価指標（ＫＰＩ）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値（基準年）	R7	R8	R9	R10	R11	目標値（目標年）	進捗率
魅力ある地域資源を活かした来訪促進プロジェクト	観光入込客数（連携地域）	2,203万人（R5）	2,305万人（R6）					2,634万人（R11）	87.5%
	〔内訳〕観光入込客数（上川地域）	1,846万人（R5）	1,924万人（R6）					2,194万人（R11）	87.7%
	観光入込客数（留萌地域）	174万人（R5）	184万人（R6）					214万人（R11）	86.0%
	観光入込客数（宗谷地域）	183万人（R5）	197万人（R6）					226万人（R11）	87.2%
安全・安心な地域づくりプロジェクト	認定こども園設置数（連携地域）	74カ所（R6）	76カ所（R7）					81カ所（R11）	93.8%
	〔内訳〕認定こども園設置数（上川地域）	63カ所（R6）	65カ所（R7）					66カ所（R11）	98.5%
	認定こども園設置数（留萌地域）	６カ所（R6）	６カ所（R7）					10カ所（R11）	60.0%
	認定こども園設置数（宗谷地域）	５カ所（R6）	５カ所（R7）					５カ所（R11）	100%
	自主防衛組織活動カバー率（連携地域）	54.7%（R5）	55.2%（R6）					86.2%（R11）	64.0%
	〔内訳〕自主防衛組織活動カバー率（上川地域）	56.0%（R5）	56.3%（R6）					86.2%（R11）	65.3%

評価指標（ＫＰＩ）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値（基準年）	R7	R8	R9	R10	R11	目標値（目標年）	進捗率
安全・安心な地域づくりプロジェクト	〔内訳〕自主防衛組織活動カバー率（留萌地域）	47.4%（R5）	49.4%（R6）					86.2%（R11）	57.3%
	〔内訳〕自主防衛組織活動カバー率（宗谷地域）	48.7%（R5）	50.2%（R6）					86.2%（R11）	58.2%
新エネルギー導入・活用推進プロジェクト	新エネルギー発電設備容量（連携地域）	48.7万kw（R3）	67.9万kw（R4）					90.8万kw（R11）	74.8%
	〔内訳〕新エネルギー発電設備容量（上川地域）	24.8万kw（R3）	25.1万kw（R4）					46.3万kw（R11）	54.2%
	〔内訳〕新エネルギー発電設備容量（留萌地域）	9.3万kw（R3）	10.4万kw（R4）					17.3万kw（R11）	60.1%
	〔内訳〕新エネルギー発電設備容量（宗谷地域）	14.6万kw（R3）	32.4万kw（R4）					27.2万kw（R11）	119.1%
上川地域を支える担い手育成・人材確保プロジェクト	地域産業への新規就業者数（農業）	75人（R4）	69人（R5）					80人（R11）	86.3%
	地域産業への新規就業者数（林業）	45人（R4）	49人（R5）					46人（R11）	106.5%
	管内新規高卒者の就職者に占める管内就職の割合	67.4%（R5）	71.9%（R6）					75.0%（R11）	95.9%
	テレワーク施設等を利用してワーケーションを行った人数（延べ人数）	12,798人（R5）	集計中（R6）					145,776人（R11）	－

評価指標（ＫＰＩ）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 （基準年）	R7	R8	R9	R10	R11	目標値 （目標年）	進捗率
上川の地域産業を支える担い手育成・確保プロジェクト	管内地域おこし協力隊員数	243人 (R5)	289 (R6)					372人 (R11)	77.7%
上川地域の強みを活かした農林業振興プロジェクト	省力化等による主要農作物作付面積の維持	79,094ha (R4)	80,432ha (R5)					79,000ha (R11)	101.8%
	上川地域の製材出荷量	142千㎥ (R4)	127千㎥ (R5)					152千㎥ (R11)	83.6%
	食品工業の付加価値額	324億円 (R3)	283億円 (R4)					356億円 (R11)	79.5%
	植林の実施面積（年間）	1,322ha (R5)	集計中 (R6)					1,602ha (R11)	－
自然と共生する上川地域づくりプロジェクト	登山道補修イベント参加人数	70人 (R6)	集計中 (R7)					80人 (R11)	－
	エゾシカ捕獲推進プラン達成率	71.7% (R4)	58.7% (R5)					100.0% (R11)	58.7%
	ヒグマ春期管理捕獲実施市町村	8 (R6)	8 (R7)					16 (R11)	50.0%
るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト	アンテナショップ（北海道どさんこプラザ）におけるテスト販売採用商品	12品 (R元～R5平均)	10品 (R6)					15品 (R11)	66.6%
	るもい地産地消販売イベント	３回 (R元～R5平均)	７回 (R6)					８回 (R11)	87.5%

評価指標（ＫＰＩ）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値（基準年）	R7	R8	R9	R10	R11	目標値（目標年）	進捗率
るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト	観光入込客数	174万人（R5）	184万人（R6）					214万人（R11）	86.0%
	公式Instagramのフォロワー数	2,082人（R5）	2,662人（R6）					5,000人（R11）	53.2%
	農業産出額	1,764千万円（H30～R4平均）	集計中（R6）					1,764千万円以上（R11）	－
	主要漁業の所得	31億円（H29～R3平均）	集計中（R6）					33億円（R11）	－
ポテンシャルを活かした「ゼロカーボンるもい」推進プロジェクト	新エネルギー発電設備容量	9.3万kw（R3）	10.4kw（R4）					17.3万kw（R11）	60.1%
	増殖場造成による藻場面積	290.4ha（R5）	291.1ha（R6）					294.5ha（R11）	98.8%
	ICT農業機械（自動操舵型トラクター）の導入台数	31台（R2）	36台（R6）					43台（R11）	83.7%
	木材の素材生産量	46,800㎥（R6）	集計中（R7）					56,900㎥（R11）	－
	市町村等が新規に実施するゼロカーボンに関する講座、教室、イベントの回数	１回（R5）	2回（R6）					7回（R11）	28.6%
るもい地域の未来を担う人材の育成・確保プロジェクト	新規就業者数（農業）	8.8人（H30～R4平均）	集計中（R6）					10人（R7～R11平均）	－

評価指標（ＫＰＩ）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値（基準年）	R7	R8	R9	R10	R11	目標値（目標年）	進捗率
るもい地域の未来を担う人材の育成・確保プロジェクト	新規就業者数（漁業）	７人（R元～R5平均）	4人（R6）					９人以上（R11）	44.4%
	管内新規高卒者の就職者に占める管内就職の割合	50%（R5）	41.4%（R6）					50%（R11）	82.8%
	管内地域おこし協力隊員数	24人（R5）	23人（R6）					35人（R11）	65.7%
	ICT農業機械（自動操舵型トラクター）の導入台数	31台（R2）	36台（R6）					43台（R11）	83.7%
力強い宗谷の１次産業推進プロジェクト	農業産出額	4,518千万円（H28～R4平均）	4,321千万円（R5）					4,518千万円以上（R11）	95.6%
	沿岸漁業に占める栽培漁業生産量の割合	87%（R4）	85%（R5）					88%（R11）	96.6%
	伐採材積	379千㎥（H30～R4計）	383千㎥（R1～R5計）					520千㎥（R7～R11計）	73.7%
	新規就農者数	９人（R元～R5平均）	４人（R6）					57人（R7～R11累計）	7.0%
	新規漁業就業者数	40人（R元～R5平均）	集計中（R6）					180人（R7～R11累計）	－
	取組を通じた百貨店等との新規等取引件数	25件（R5）	39件（R6）					37件（R11）	105.4%

評価指標（ＫＰＩ）一覧

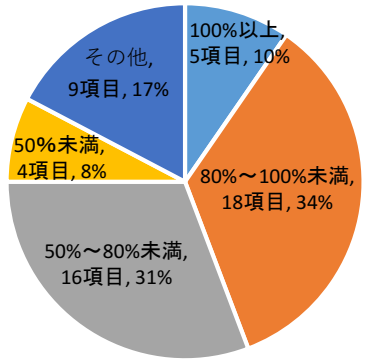
プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値（基準年）	R7	R8	R9	R10	R11	目標値（目標年）	進捗率
自然の恵みを享受宗谷共生プロジェクト	新エネルギー発電設備容量	14.6万kw（R3）	32.4kw（R4）					27.2万kw（R11）	119.1%
	観光入込客数	183万人（R5）	197万人（R6）					226万人（R11）	87.2%
	造林面積	1,264ha（H30～R4計）	1,193ha（R1～R5計）					2,871ha（R7～R11計）	41.6%
	自然公園利用者数	60.7万人（R4）	69.4万人（R5）					73.7万人（R11）	94.2%
	エゾシカ捕獲数	7,616頭（R4）	9,042頭（R5）					9,200頭（R11）	98.3%
多様な人材で未来を拓く宗谷創生プロジェクト	地域おこし協力隊員数	41人（R5）	40人（R6）					50人（R11）	80.0%
	外国人居住者数	1,239人（R5）	集計中（R6）					1,548人（R11）	－

評価指標（ＫＰＩ）一覧

分析・対応方向

・全評価指標（52項目）のうち、23の指標が進捗率80%を超え、5項目が目標値を達成している。
・観光入込客数は、円安の影響を受けた国内旅行需要の高まりと訪日外国人旅行者の増加により、進捗率は80%を超えた。
・新エネルギー発電設備容量は、各地域においても増加傾向にあり、引き続き市町村等と連携しながら、「ゼロカーボン北海道」実現へ向けた気運醸成など、新エネルギーの導入促進を図る。
・各地域の担い手の育成・確保については、他産業との競合等により人材確保は難しい状況にあるが、新規参入や雇用就農など多様な担い手の確保に向けて、総合的な対策を実施する必要がある。
・今後については、引き続き市町村と連携しながら、魅力ある地域資源を活かした産業の振興に取り組むとともに「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組の推進や戦略的な誘客、地域おこし協力隊を含めた外部人材の活用など関係人口の創出・拡大に向けた取組を推進し、持続可能な地域づくりにつなげていく。

評価指数全体の進捗率



Ｒ７年度における上川総合振興局の主な取組（振興局独自事業）

事業名	概　要	主な関連 ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ(※)
人材確保対策事業	人口減少や少子高齢化の進行により、地域経済を支える働き手の不足が深刻化していることから、業界・行政が連携のもと、各分野における人材確保の取組を展開する。	④
大雪山協働型登山環境改善・意識醸成事業（かみかわゼロカーボン推進事業）	大雪山を中心とした貴重で豊かな自然を次世代に引き継ぐため、その保全や活用に努めるとともに、それらの魅力やその恵みを生かした脱炭素型の地域づくりを進める。	①⑤⑥
かみかわ農畜産物安定供給体制支援事業（かみかわゼロカーボン推進事業）	食料安全保障の強化や環境との調和に配慮しつつ、農業生産方式の転換等による生産性の向上や安定した経営環境の確保等に向けた取組を進め、農業の持続的な発展を図り、消費者が求める安全・安心で良質な農畜産物の安定供給体制の確立を目指す。	⑤
かみかわのHOKKAIDO WOOD利用促進事業（かみかわゼロカーボン推進事業）	森林認証材をはじめとした地域材の利用拡大を図るため、HOKKAIDO WOODメンバー及び工務店等と連携した地域材利用に対する意識醸成のための取組や、道内森林認証関係者による意見交換等を実施する。	⑤
上川移住・定住促進事業	上川管内への移住・定住の促進を図るため、移住・定住情報の発信等や管内の地域おこし協力隊に関する支援の取組を実施する。	④
上川地域公共交通利用促進事業	持続可能な公共交通ネットワークの構築のため、鉄道やバスの利用促進、旭川空港を活用した来訪促進等の取組を実施する。	①
プロスポーツチームと連携したスポーツ推進事業	将来を担う子どもたちや増加する高齢者等を対象に地元プロスポーツチームと連携した事業を広域的に展開し、管内のスポーツ活動等を推進する。	①
かみかわツーリズム周遊促進事業	上川地域の豊かな自然環境や歴史、文化、食などの多彩な観光資源を活かし、地域と連携して観光コンテンツの磨き上げを行うとともに、国内外に向けた受け入れ体制整備、情報発信力強化、プロモーションに取り組むことで、年間を通じた周遊と消費拡大を図る。	①
かみかわ産「ＯＳＡＫＥ」×「食」魅力向上事業	上川管内で生産・製造されている「OSAKE」と「食」資源について相対的なプロモーション活動を実施することで、管内食産業の魅力向上や販路拡大を図る。	①
未来づくり感響プロジェクト ～森と家具づくりを次世代へつなぐ事業～	地域の重要な産業である木材・家具産業の将来の担い手確保と需要促進を図るため、教育機関と連携し、中高生を対象に地域の森林づくりと家具産業の魅力や優位性の理解や興味喚起の促進を目的とする授業や、中高教諭等を対象としたプロモーションを実施する。	④⑤

Ｒ７年度における上川総合振興局の主な取組（振興局独自事業）

※上川地域が推進するプロジェクト

① 魅力ある地域資源を活かした来訪促進プロジェクト	② 安全・安心な地域づくりプロジェクト
③ 新エネルギー導入・活用推進プロジェクト	④ 上川地域を支える担い手育成・人材確保プロジェクト
⑤ 上川地域の強みを活かした農林業振興プロジェクト	⑥ 自然と共生する上川地域づくりプロジェクト

Ｒ７年度における留萌振興局の主な取組（振興局独自事業）

事業名	概　要	主な関連 ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ(※)
るもいファン拡大・魅力発信事業	留萌地域の「もっているもの（食・自然・人）」をより多くの方に知っていただき、新たな「るもいファン」を獲得するため、SNSなど様々な手法による情報発信等を行い、関係人口の創出・拡大を図る。	①④
ゼロカーボンるもい機運醸成事業	ゼロカーボンるもいの達成に向け、各市町村及び教育機関と協働し、地域住民及びゼロカーボンるもい推進ネットワーク構成員等を対象とした勉強会や地域住民・教育機関向けの普及啓発を行い、機運の醸成を図る。	⑤
留萌管内アライグマ対策推進事業	留萌管内における特定外来生物アライグマの農業被害が、近年急増する中、被害額の低減化に向け、留萌管内におけるアライグマ対策に関する各種施策を実施する。	④
北海道のひだり上るもい持続可能な食と観光ブランド化事業	豊かな自然環境の中で行うアウトドアと新鮮で美味しい農産物を用いた食文化を組み合わせる「るもい式ＡＴ」を地域と連携しながら推進し、「北海道のひだり上るもい」のロゴを用いて食と観光のブランド化を推進することにより、地域経済の活性化を図る。	①④
地域産業を支える人材確保支援事業	産業を支える人材の確保は、地域にとって重要な課題の一つであり、求職者とのマッチング機会の創出や地元就職の促進、都市部への情報発信など、地域企業への就業を支援する取組を推進する。	⑥
新エネルギー導入促進「るもいの風」活用推進事業	風力発電施設の導入促進に伴う具体的な効果を調査し、管内企業の関連事業への参入可能な事業分野の把握や情報発信を行い、今後必要とされる建設工事等において事業者間の交流活性化を促し、管内における持続的な経済の好循環に繋げる。	③⑤
るもい式スマート農業推進事業	労働力不足の解消とゼロカーボン北海道の実現に向けて、中山間地域である「るもい」に適したスマート農業技術の体系化や普及のための取組等を推進する。	④⑤
るもいニューファーマー活性化推進事業	るもい地域を支える担い手を確保・支援するため、農業法人を活用した新規就農に関する新たな仕組みづくりや、高校生を対象とした留萌管内への就農意識の醸成、若手・女性・法人といった担い手同士の交流機会の増加などに取り組む。	⑥
るもい"アグリ"ブランド共創推進事業	全道で唯一となる「１振興局１JA」の強みを活かし、８市町村とＪＡ、振興局が一体となって、特色ある「るもい産農畜産物」のブランディング強化や販路拡大などに取り組むとともに、農畜産物の消費拡大を実施する。	④

Ｒ７年度における留萌振興局の主な取組（振興局独自事業）

事業名	概　要	主な関連 ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ(※)
るもい森林資源循環利用推進プロジェクト	利用期を迎えている留萌管内のトドマツをはじめとする人工林資源について、令和４年度に取得した森林認証の活用や、市町村の森林環境譲与税活用を支援し、生産体制の強化や連携体制の整備、需要の拡大などの循環利用を推進する。あわせて、放置林分の公的整備や木育等を推進し、「ゼロカーボン北海道」の実現に資する。	③④⑤⑥
るもいのお魚魅力発信強化事業	留萌管内は質の高い食資源を持っており中でも水産物はホタテ、甘エビなど北海道を代表する魚種が漁獲される豊かな漁場であるが、「るもい産」についての知名度が低いのが課題であるため、「るもいのお魚の魅力」を管内外に向けて発信する。	④
るもいブルーカーボン推進事業	全道で唯一となる「１振興局１ＪＡ」の強みを活かし、８市町村とＪＡ、振興局が一体となって、特色ある「るもい産農畜産物」のブランディング強化や販路拡大などに取り組むとともに、ポストコロナを見据えた農畜産物の消費拡大を実施する。	④⑤
るもいファン拡大・魅力発信事業 ※地域共創推進事業	持続可能な地域づくりを実現するため、都市圏の大学生等が留萌地域と関わるきっかけづくり、関係の醸成・維持に向け、学生の地域活動等を支援することで、関係・交流人口の創出・拡大を図る。	①④⑥

※留萌地域が推進するプロジェクト

① 魅力ある地域資源を活かした来訪促進プロジェクト	② 安全・安心な地域づくりプロジェクト
③ 新エネルギー導入・活用推進プロジェクト	④ るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト
⑤ ポテンシャルを活かした「ゼロカーボンるもい」推進プロジェクト	⑥ るもい地域の未来を担う人材の育成・確保プロジェクト

Ｒ７年度における宗谷総合振興局の主な取組（振興局独自事業）

事業名	概　要	主な関連 ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ(※)
てっぺんSOYA！ファン拡大プロジェクト	宗谷地域だけが持つ、「北海道・日本のてっぺん」という唯一無二のブランドを活かし、宗谷地域への来訪やふるさと納税をきっかけとしたファン（関係・交流人口）の更なる創出に取り組む。	①⑥
SOYAのアドベンチャートラベルの魅力を活用した誘客プロジェクト	管内市町村・観光協会等と連携したＡＴ体験動画の制作や、「SOYA Histories」 を活用した地域の歴史・文化の普及、首都圏等において観光ＰＲイベントを実施することにより、アウトドアや自然、地域文化を楽しむ新たな観光ニーズに対応した体験コンテンツの魅力アップと情報発信を行う。	①⑤
はじめよう！てっぺん宗谷の酪農人プロジェクト	就農希望者や農業系大学生等を対象に管内への誘致に向けたＰＲ活動を行うとともに、次代の担い手を育成するため、若手農業者等を対象とした研修・交流会や、農村の魅力を伝える交流会等を開催する。	④⑥
てっぺん宗谷の地域交通利用促進プロジェクト	持続可能な公共交通の維持・確保のため、管内の小学生及びその保護者を対象とした鉄道やバスの乗車体験会を実施するとともに、サイクルツーリズムとコラボした取組を実施し、公共交通の大切さや魅力を実感してもらうことにより、利用の促進・拡大につなげる。	①⑤⑥
外国人材に選ばれるてっぺんＳＯＹＡプロジェクト	少子高齢化が進行する中、地域の社会・経済活動の維持になくてはならない存在といえる技能実習生をはじめとする外国人材に選ばれる地域となるよう、安全・安心な暮らしの確保や地域住民との交流拡大など、外国人にも暮らしやすい多文化共生の実現に向けた環境の整備に取り組む。	②⑥
「まさかの災害」に備える！てっぺん宗谷の防災プロジェクト	離島を有し、かつ、担任する陸上自衛隊が近隣に所在していないなどの災害対策上の特異な地域事情を踏まえた訓練・研修に取り組むことにより、管内防災関係機関や住民など地域における災害対応能力の向上を図る。	②⑥
守り支えよう！てっぺん宗谷の医療プロジェクト	都市部在住の医療従事者に向け、宗谷管内の医療従事者及び医療の取り組みをパンフレット・ホームページ・SNSにより発信する。	②
「SOYAの食」魅力発信プロジェクト	宗谷の食の魅力発信や食の事業者を支援するため、フェアの開催などを行う。	①④
SOYA地元就職・UIターンプロジェクト	管内の就業促進・人手不足対策に取り組むため、管内各関係機関・団体と連携し、管内高校生向けの企業展示会の企画・運営、企業向けのセミナーの開催、UIターン就職促進を狙った情報発信、外国人材の活用・定着に向けた支援等を行う。	⑥
作ろう！学ぼう！てっぺん宗谷の木育プロジェクト	地域の樹木・木材について知ってもらうため、地域材の木工キットを用いた木育の取組等を、５年の間に管内全市町村で実施する。	④⑤⑥

Ｒ７年度における宗谷総合振興局の主な取組（振興局独自事業）

事業名	概　要	主な関連 ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ(※)
はじめよう！てっぺん宗谷の漁師プロジェクト	地域の基幹産業である漁業の生産活動を安定的に継続させるため、より広範囲の人々（Ｕ・Ｉターンフェア希望者を含む）を対象に漁業の魅力や就業環境などについてＰＲすることにより、漁業を担う人材の確保と定着を図る。	④⑥
持続可能な宗谷の飼料生産推進プロジェクト	輸入に頼る配合飼料の自給飼料への転換を図るため、粗飼料の品質向上およびデントコーンの導入に向けた調査、実証、展示を行う。	④
SOYA新エネルギー・ゼロカーボンプロジェクト	管内における新エネルギーの導入や、ゼロカーボンの推進、地域のエネルギー地産地消の取組に関して、理解を深めることを目的とした見学会、普及啓発キャンペーンの開催や情報発信を行う。	③⑤⑥

※宗谷地域が推進するプロジェクト

① 魅力ある地域資源を活かした来訪促進プロジェクト	② 安全・安心な地域づくりプロジェクト
③ 新エネルギー導入・活用推進プロジェクト	④ 力強い宗谷の１次産業推進プロジェクト
⑤ 自然の恵みを享受 宗谷共生プロジェクト	⑥ 多様な人材で未来を拓く 宗谷創生プロジェクト